

令和7年度

事業報告書

一般財団法人置賜地域地場産業振興センター

令和7年度事業報告

地場産業振興センターは昭和60年の設立以来、地域産業・経済、文化、交流の活性化に資する支援機関として多岐にわたる事業を通じ、地域の皆様とともに歩み、令和7年12月に40周年の節目を迎えた。当初の理念を継承し時代の変化に合わせて革新を取り入れつつ、地場産業の振興、観光振興を通じた交流人口の拡大を図ることを目指し、公益事業および収益事業に取り組んだ。

公益事業では、グローバル化が進むものづくり産業に対し、次世代の人材育成やものづくりの技術向上を図る機会の創出を目指し、長井市内外の若手技術者・学生を対象に事業を展開した。

また、イノベーションLab.長井i-bayの運営を通じ、起業・創業の支援を行うとともに、デジタル技術を活用した地域課題解決アイデアの創出および支援と、地域内DX人材の育成を図るため、「長井DXコンテスト事業（主催：長井市）」を共催した。

収益事業である「ふるさと納税事業」は、全国的な米需要の高まりや各ポータルサイトの手数料に応じた寄付額への変更、10月の制度改正に起因した駆け込み需要等により、上半期は寄付額・件数ともに大きく伸びた。その反動もあり、10月以降は想定していた通り寄付額の減少がみられたものの、年度当初に実施した各ポータルサイトの手数料に応じた寄付額への変更や、仕入価格および資材価格の高騰に柔軟に対応した結果、昨年比+10%を超える成果となった。

今年度は新たに「地産地消の推進と地場製品の販路拡大事業」を長井市から受託した。地域の特色ある食と文化を市内外へPRするため、地場製品の認知向上と販売促進と首都圏販路拡大、新商品の開発に向けた取り組みを行った。

観光交流センター「道の駅川のみなと長井」は、一昨年来の天候不順で農産物収量の記録的な激減と物価高騰により、予定していた物販イベントが中止または規模縮小を余儀なくされた。桜に始まる花観光では、例年より見頃が早く期待した来館者数に及ばなかったが、SNSを使った積極的な情報発信でファンの獲得と集客に取り組みつつ、市場・出品者と連携し商品確保に奔走した結果、売上・客数ともに昨年度を上回った。また、長井市の玄関口として、（一社）やまがたアルカディア観光局と協力し、一元化した観光情報の発信、まちなかへの交流人口の誘導、地場製品の紹介など、観光交流センターとしての運営を円滑に行った。

市民直売所「菜なポート」については、道の駅同様、農産物収量の激減と物価高騰の影響を大きく受けた。消費者の節約・買い控え意識が生まれ、近隣スーパーの安売り攻勢による競争が激化する中であっても、直売所のコンセプトである「安心・新鮮・適正価格・ワクワク感」を堅持した結果、売上は順調に推移しており、中心市街地住民のライフラインとしての役割を担った。

「くるんとカフェ（ドトールコーヒーショップ長井くるんと店）」は、積極的な周知活動により認知度が向上し、施設の主要なターゲットである子育て世代はもとより、幅広い客層の獲得につながった。また、ドトール本社との細やかな連携により質の高い飲食サービスの提供を実現し、施設利用の促進と利便性を高めた。

令和3年度から取り組んでいるタスパークホテルの再整備については、出資者である長井市と長井商工会議所に加え、地域経済界からの協力も得て持続可能な再建に向けた経営改善策の策定にあたった。

1. 人材育成事業

(1) 置賜ものづくり地域創生支援事業(山形県・長井市補助事業)

①長井工業高校「全校研究課題発表会」

- ・期 日 令和8年1月22日(木)
- ・場 所 長井市民文化会館
- ・発表者 3年生各科2チーム 計6チーム(13名)
(電子科、機械科、福祉環境科)
- ・参加者 約320名(全校生徒170名(教員含む)、来賓者5名、市内中学2年生130名(教員含む)・保護者・招待者等)

②少年少女ロボットセミナー

【第26回少年少女ロボットセミナー】※定期開催コース

- ・期 日 令和7年7月27日(日)
令和7年8月24日(日)
令和7年9月21日(日)
- ・場 所 タスパークホテル長井2階 バンケットホール「つむぎ」
- ・内 容 地元企業の社員と子供を対象にした、全3回の親子向けロボット教室。ライントレースロボットの組立とプログラミングを通して、「ものづくりの楽しさ」を体験するもの。
- ・講 師 やまがたロボットクラブ 齋藤 薫 氏
- ・参加者 親子7組 ※市内2校 飯豊町1校、白鷹町1校

【第27回少年少女ロボットセミナー】

- ・期 日 令和8年3月15日(日)
- ・場 所 タスパークホテル長井2階 バンケットホール「つむぎ」
- ・内 容 マインクラフトを題材にプログラミングの基本的な思考を学ぶもの
- ・講 師 株式会社IoTメイカーズ 横山 咲穂 氏
- ・参加者 小学1年生～6年生 20名 ※市内3校、飯豊町4校、白鷹町1校

③デンソー産業用ロボット講習会・情報交換会

- ・内 容 ロボット概要や事例紹介および最新技術※の紹介・体験
※協働ロボットおよびラボラトリーオートメーション
- ・期 日 令和7年10月28日(火)
- ・場 所 長井工業高校
- ・形 態 オンライン配信(zoom使用)
- ・講 師 ㈱デンソーウェーブ FAプロダクト事業部
FAシステム拡販推進室 白取 寛章 氏
- ・参加者 長井工業高校 電子科3年 2名

(2) マイクロマウス技術普及啓蒙事業

①第38回マイクロマウス東北地区大会

- ・期 日 令和7年10月12日(日)
- ・場 所 タスパークホテル長井2階 バンケットホール「つむぎ」
- ・出場台数 クラシックマウス競技 19台(うち長井市内 2台 山形県内 1台)
マイクロマウス競技 23台
ロボトレース競技 9台(うち長井市内 3台 山形県内 2台)

②第22回ナガレンジャー・ファイティングフェスタ

- ・期 日 令和8年2月7日(土)
- ・場 所 長井市遊びと学びの交流施設くるんと
- ・内 容 二足歩行ロボット格闘技・サッカー、各種ロボット操作体験等
- ・参加者 7チーム

2. 地域活性化事業

(1) 第38回書き初め大会

- ・開催概要 タスパークホテル長井2階コンベンションホールに一堂に会した従来通りの形式で開催
- ・期 日 令和8年1月 2日(金)
- ・場 所 タスパークホテル長井2階 コンベンションホール「あいば」
- ・参加者 小学生(53名) 中学生(27名)
- ・審査会 令和8年1月 8日(木) 2階つむぎ 暢神書道会による作品審査
- ・表彰式 令和8年1月24日(土) 3階アイリス 特別賞受賞者10名を表彰
- ・作品展示 令和8年1月26日(月)～2月1日(日) タスパークホテル長井1階ロビー
令和8年2月 2日(月)～2月8日(日) 道の駅川のみなと長井

(2) 第20回長井支部けん玉ペインティングコンテスト

- ・参加者 小学生(235名)、中学生(2名) 計237名(作品)

【第23回全国コンテスト】

- ・一次審査 上記237作品を出品、うち22作品が審査を通過
- ・二次審査 うち1作品が入賞(全国入賞全20作品中)
また、置賜地域地場産業振興センター自身が「団体優秀賞」を受賞

【長井支部コンテスト】

- ・全国一次審査通過21作品(全国入賞の1作品除く)を対象に審査、各賞を決定
- ・表彰式 令和7年11月22日(土) タスパークホテル長井3階アイリス
- ・作品展示 令和7年12月5日(金)～12日(金) 道の駅川のみなと長井
- ・20周年記念歴代受賞作品常設展示 令和8年2月12日～
タスパークホテル長井1階ブックラウンジ

3. 情報発信事業

(1) 地域情報化情報発信事業

- ①SNSによる情報発信 週3回程度
- ②メールマガジン発行 月2回

(2) ながいファン倶楽部運営事業

- ・会員数 3,677名 ※前年度 +191名

4. 需要開拓事業

(1) 特産物普及振興事業

①ふるさとショッピング事業

ショッピング事業の利用者は高年齢層の顧客が多くインターネットの利用が難しい方も多
いことから、ネットによる販売と並行して通販チラシも発行している。

令和7年度は従来の季節号に加え、新たに通年号「水のまちの舟便(ふなだより)」を制作
した。冊子型および通年商品のみ構成にすることで利便性の向上を図り、より幅広い購買
ニーズへの対応を目指した。

通販チラシの発行(850通×年4回)

- 春夏号(4月) さくらんぼ、スイカ、つの巻き、うす皮丸なす漬け等
- 秋号(7月) 米、ぶどう、どだれ芋、寺泉トマト、りんご等
- 冬号(10月) ラ・フランス、りんご、玉こん、鯉甘煮、のし餅等
- 通年号(3月) 米沢牛・米澤豚、草岡ハム・馬刺し・馬チャーシュー、調味料・はちみ
つ・加工品、郷土料理、郷土の菓子、地酒

- 令和7年度売上額 8,085千円 達成率 95.1%
- ◎目標売上額 8,500千円

②ふるさと納税関係事業

全国的な米需要の高まりや各ポータルサイトの手数料に応じた寄付額への変更、10月の総務省制度改正を起因とする「ポータルサイト等による寄附に伴うポイント付与の禁止」による駆け込み需要等により、上半期の寄付額および寄付件数が大きく伸びた。

9月の駆け込み需要の反動もあり、12月の年末駆け込み需要は昨年の60%に留まったものの、年度当初に実施した各ポータルサイトの手数料に応じた寄付額への変更や仕入価格および資材価格の高騰に柔軟に対応した結果、昨年度の寄付額を上回った。

a. お礼品発送状況 (R7.4-R8.3) ※カッコ内は前年度実績

○売上	251,994千円	(261,957千円)	前年比	96.20%
○送料	68,186千円	(87,522千円)	前年比	77.91%
計	320,180千円	(349,479千円)	前年比	91.62%
◎目標売上額	358,766千円	達成率	89.24%	
○発送件数	63千件	(75千件)	※再送件数を除く。千円未満切捨て	

b. 寄付受付状況

	寄附額 (円)	寄附件数 (件)	前年対比率 (寄附額)	前年対比率 (寄附件数)
R7.4	32,523,000	1,594	87.31%	116.86%
R7.5	91,438,100	3,905	172.84%	154.41%
R7.6	69,463,000	3,460	136.90%	125.14%
R7.7	69,606,000	3,223	205.50%	164.35%
R7.8	108,506,000	5,056	298.07%	250.05%
R7.9	270,648,000	14,471	275.24%	339.06%
R7.10	20,036,000	1,098	32.34%	29.20%
R7.11	25,836,000	1,173	30.94%	28.46%
R7.12	177,594,000	7,360	60.40%	59.48%
R8.1	20,182,000	709	75.13%	52.09%
R8.2	13,903,000	556	52.21%	46.84%
R8.3	22,965,000	932	63.23%	47.24%
総計	922,700,100	43,537	110.01%	109.71%
R6年度	838,776,670	39,685		
前年対比	83,923,430	3,852		
1件当単価	21,193			

(2) 首都圏販路確立及び首都圏交流事業

① 東京事務所運営事業

長井市と連携して大田区との交流拡大に取り組むとともに、「ふるさと長井会」への運営協力を行った。地酒の消費拡大を支援するため、会員と長井の酒蔵の仲介役としての活動や、会員宛にイベント・長井の最新情報を発信することを通じ、首都圏の長井出身者へふるさと長井会の関心を高め、物産販売収入と長井市ふるさと納税の申込件数の増加に努めた。

② 大都市圏販路拡大事業

事務所およびMEGAドン・キホーテ大森山王店で地場産品を常設販売しPRした。

催事への出店回数は、27回と昨年比で倍増した。各々の催事売上は決して大きくなく、目標金額を大幅に下回ったが、昨年度に比べ約1.6倍の売上をあげた。

今年度新たな試みとして、大田区で毎月開催される「真誓会（異業種の中小企業経営者が交流し、新たなビジネスを創出する場）」で地場産品の販売を行った。参加者との交流の中で長井をPRし、徐々に「BtoB」や「BtoC」の取引が行われるようになった。

○令和7年度売上額 1,412,432円 達成率 40.3% (前年度比 166.7%)

◎目標売上額 3,500,000円

○令和7年度出店回数 27回 達成率 117% (前年度実績 11回)

◎目標出店回数 23回

(令和7年度出店実績)

開催日	催事名	会場
4月21日	第37回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
5月12日	マルシェみんなの「WA」野毛ちかみち	野毛ちかみち通路
5月19日	第38回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
5月24日～25日	羽田イノベーションシティイベント	羽田イノベーションシティ
6月16日	第39回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
6月22日	ふるさと長井会総会物販	蒲田プラザアペア
6月29日	池上ぼんぼこ祭り	池上本門寺商店街
7月14日	第40回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
8月18日	第41回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
9月6日～7日	蒲田国際フェスタ	蒲田西口駅前広場
9月21日	池上日和	池上本門寺
9月22日	第42回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
10月18日	東京鷹桜同窓会物販販売	(千代田区) グッドビューダイニング
10月20日	第43回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
10月25日～26日	蒲田西口ハロウィンフェスティバル物販	蒲田西口駅前広場
11月18日	第44回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
11月26日～27日	よい仕事おこしフェア	(江東区有明) 東京ビックサイト
11月28日～30日	蒲田西口三晃電気山形物産店物販販売	蒲田三晃電気店舗内
12月15日	第45回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
12月20日～21日	蒲田クリスマスコンサート	蒲田西口駅前広場
1月19日	第46回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
1月30日	大田区立西六郷小学校1年生生活科授業 「昔遊びを楽しもう」けん玉体験会	大田区立西六郷小学校 体育館
2月15日	池上梅まつり	池上本門寺南之院駐車場
2月16日	第47回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
3月15日	池上日和	池上本門寺
3月16日	第48回真誓会蒲田エリア定例会ブース販売	蒲田プラザアペア
3月28日	関内セルテ解体祭	横浜市 関内セルテ

5. 施設営業事業

(1) 会場貸出

施設の利用回数は、全体的に利用頻度が減少し、昨年度比88.9%となったが、使用料収入をみるとほぼ同額であった。これは、「つむぎ」を会場に7月～8月開催した「タスパークホテル長井サマーフェスタ」の使用料収入が昨年比+680千円だったことが大きな要因となった。

(2) コワーキング、ワーケーションルーム

2F コワーキングスペースは、利用回数・使用料収入ともにほぼ前年度と同額であった。一方、3F ワケーションルームは企業による長期利用（八芳園・フィデア情報総研・JAN）により前年度を大きく上回った。

○月別利用状況

(単位:件)

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		9月まで	
	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
コンベンション	1	2	2	3	4	4	7	7	5	4	2	2	21	22
つむぎ	14	12	8	10	18	17	21	26	15	20	10	7	86	92
コンパ&パンケ	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	3	2
アールーム	7	5	2	5	7	6	0	4	1	5	5	5	22	30
アイリス	12	19	5	9	12	12	13	20	4	5	7	12	53	77
アゼリア	12	14	14	17	14	12	17	15	6	7	8	12	71	77
さくら	8	5	7	9	1	6	6	4	0	4	4	3	26	31
かすり	5	5	5	6	2	4	12	7	2	1	2	8	28	31
みずは	6	5	2	1	4	0	8	0	3	1	6	0	29	7
総計	65	67	45	60	62	61	85	84	37	48	45	49	339	369

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		R7年度計	
	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
コンベンション	3	2	6	8	2	4	6	6	7	4	7	11	52	57
つむぎ	5	8	8	12	7	8	8	6	12	14	16	16	142	156
コンパ&パンケ	1	2	2	1	0	2	0	1	0	0	0	0	6	8
アールーム	3	1	5	8	1	3	5	6	5	5	2	12	43	65
アイリス	6	3	6	19	16	14	5	7	7	9	11	13	104	142
アゼリア	10	14	13	16	12	13	6	5	7	8	11	11	130	144
さくら	4	6	4	9	6	8	2	0	4	0	5	1	51	55
かすり	7	3	8	5	5	6	5	2	2	6	5	2	60	55
みずは	0	4	1	3	4	1	0	2	3	3	1	2	38	22
総計	39	43	53	81	53	59	37	35	47	49	58	68	626	704

88.9%

(単位:円)

	R7	R6	前年度対比
施設使用料	21,736,076	21,790,520	△ 54,444
地場産	9,728,388	9,872,378	△ 143,990
ホテル	12,007,688	11,918,142	89,546
2F コワーキング	1,426,032	1,469,683	△ 43,651
3F ワケーション	1,592,000	64,000	1,528,000 ※長期利用3部屋
計	24,754,108	23,324,203	1,429,905

達成率 113.62%

(単位:円)

◎ 売上目標額	21,786,000
---------	------------

6. インキュベーション施設(イノベーションLab.長井 i-bay)

プラチナ会員1名およびゴールド会員1名の計2名が退居したことにより、満室となっていた個室ブースに空きが生じた。その後、新たにプラチナ会員1名が入居したことにより、再び満室となった。

また、新規メンバーの加入に合わせて意見交換会を開催し、利用者同士の交流促進とコミュニティ形成の強化を図った。

(1)入居状況 10名(社) (R8.3末)

- ・プラチナ会員(個室スペース) 6名(社)
- ・ゴールド会員(個別デスク会員) 3名(社)
- ・シルバー会員(共有デスク会員) 1名(社)

(2)取り組み実績等

- ・i-bay運営会議を開催
- ・マネージャーによる入居者への経営指導
- ・セミナーの開催
 - 日時：令和8年2月19日(木) 18:00~19:00
 - 会場：タスパークホテル長井 Coworking space+2
 - 内容：女性向けの起業・創業セミナーを開催。i-bay卒業生を講師に、「創業1年目の理想と現実」をテーマに講演いただいた。また、竹田氏とi-bay入居者で、上記をテーマにそれぞれの事例を交えて、トークセッションを行った。
 - 参加者：10名
 - 講師：株式会社takeda 竹田 香織 氏

●長井DXコンテスト2026

令和7年度は、長井市が抱える課題の解決につながる実現性の高いアイデアやプランの他に、挑戦中の取り組みに関するプランも対象とした全3部門で開催し、更なる「デジタル技術を活用した地域課題解決アイデアの創出と支援」と「地域内DX人材の育成」を図るため、当センターも共催という形で携わった。

また、i-bayからは以下2名がそれぞれ「ながい創造チャレンジ部門(一般の部)」「DX業務改善部門」に出場した。

- ・(株)towntech 鈴木隆史 氏
多言語で生活情報と安全を届ける地域DXプラットフォーム (オーディエンス賞受賞)
- ・Freedom 土屋忠彰 氏
アプリで実現!予防接種予約のスマート化と負担軽減

7. 長井市観光交流センター(道の駅「川のみなと長井」)運営

道の駅「川のみなと長井」は、開設9年目を迎えた。地域の賑わいの創出と産業の振興、観光交流の玄関口としての役割を果たすため様々な事業に取り組んできた。

本年度は、天候不順の影響で伊佐産スイカ・リンゴ等の果物が大きく減となり、秋野菜等についても品不足による全国的な高値での推移となり、販売しにくい価格が継続した。また観光面においても水陸両用車企画が中止となり、客数・売上の面で大きな痛手となった。その中で、県外の道の駅なみえ(福島県)・くるめ(福岡県)・遠野風の丘(岩手県)や桐生地場産センター(群馬県)、フラワー都市交流で関りのある砺波市観光協会(富山県)との商品交流を図り集客につなげた。来年度も継続実施を予定している。

令和7年度実績(税込)

月	入館者数 (名)	内時間外 (名)	レジ通過客数 (名)	売上高 (千円)	直売 (千円)	物産等 (千円)
4月	48,469	5,910	14,395	24,397	16,576	7,821
5月	53,383	4,733	15,563	29,245	17,906	11,339
6月	46,200	6,520	14,152	26,765	17,903	8,862
7月	40,011	6,524	11,994	21,490	14,289	7,201
8月	52,718	7,859	15,882	34,402	20,114	14,288
9月	42,075	6,007	12,821	24,189	16,046	8,143
10月	44,645	6,287	13,849	28,859	20,325	8,534
11月	40,401	4,903	13,103	25,243	18,322	6,921
12月	29,501	4,277	10,374	24,838	17,055	7,783
1月	24,326	3,280	7,858	18,129	10,619	7,510
2月	26,301	3,248	8,219	15,661	11,326	4,335
3月	36,999	4,433	11,331	22,187	15,693	6,494
合計	485,029	63,981	149,541	295,405	196,174	99,231

○令和7年度売上額 295,405千円 達成率 103.8%
 ◎目標売上額 284,530千円

(1)物産直売部門

①直売部門

本年度も天候不順のため、特に果物類に大きな被害があり、伊佐沢産りんごの大幅減、西瓜・さくらんぼ等の不振、秋野菜への影響も大きかった。菜なポートとは互いに必要な情報を共有し、共同での商品調達など、多様な客層・ニーズに連携して対応してきた。

○売上額 196,174千円 達成率 105.1%
 ◎目標売上額 186,735千円

②物産部門

地元菓子店の地域性・季節感のある商品を中心に取り揃えた品々は好評で、リピーターは多い。季節に合わせた商品納入とともに売場ディスプレイにも工夫を凝らし飽きない売場づくりと売上増を目指した。

一方で、商品のマンネリ化を防ぐため、6次化商品をはじめとするインパクトかつ、地域性を生かした物産商品の開発に向け検討を開始した。また、販路拡大として八芳園（東京都）との定期的な商品交流も実施してきた。

○売上額 99,231千円 達成率 101.5%
 ◎目標売上額 97,795千円

(2)フードコーナー

㈱Nサポート社への外部委託に切り替え「ながいカフェ食堂」としてリニューアルして2年目を迎えた。長井の地域資源を原材料に使用したオリジナルメニューを提供することで、「食」の面から地域の個性をPRした。

○売上額 29,499千円 前年比 118.9%
 ○客数 23,188名 前年比 98.6%

(3)まちづくり紹介コーナー

市内で芸術文化活動、地域づくり活動を行っている個人、団体等の展示を行うとともに、やまがたアルカディア観光局、長井市観光協会と連携し地域文化などの紹介を行った。

(まちづくり紹介コーナー活用状況)

開催日	催事内容	依頼者・担当者
3月25日(火)～4月12日(土)	夢の桜街道～桜の写真と灯りの展示会	美しい山形・最上川フォーラム事務局
4月19日(土)～20日(日)	川のみなと長井8周年開店祭	—
4月19日(土)	北の大地しらかばスイーツケーキ工場直売フェア	フェニックス仙台 佐藤
5月3日(土)～6日(火)	川のみなと長井 かわべリングGWまつり	—
5月12日(月)	黒獅子まつり 棧敷席チケット販売	長井市観光協会
6月9日(月)～20日(金)	フラワー長井線写真展	加藤弘一
6月21日(土)	献血①	長井市健康スポーツ課 置賜保健所
6月27日(金)～29日(日)	長井刺し子会展	長井刺し子会 蜂谷
6月30日(月)～7月6日(日)	あやめ写生大会作品展	長井市観光協会
7月8日(火)～19日(土)	ふたみ会同窓展	ふたみ会 高梨
7月20日(日)～26日(土)	絵手紙教室作品展	共立社 西置賜生協
7月27日(日)～8月3日(日)	原爆写真展	共立社 西置賜生協
8月13日(水)～16日(土)	川のみなと長井 お盆まつり	—
8月24日(日)～9月10日(水)	創画会小品展	創画会 蒲生
9月11日(木)～18日(水)	ほんわか蔵ガラスアート展	ほんわか蔵 新野
9月19日(木)～10月2日(木)	平井ゆきこ習字教室 書道作品展	平井ゆきこ習字教室
10月3日(金)～14日(火)	廃棄物適正処理・3R推進ポスターコンクール作品展	置賜総合支庁 保健福祉環境部
10月15日(水)～27日(月)	佐藤綾夏 書道と写真展	東海林綾夏
11月4日(月)～20日(水)	食育推進ポスター(絵画)コンクール	長井商工会議所
12月5日(金)～12日(金)	長井市けん玉 [®] インテイク [®] コンテスト優秀作品展	置賜地域地場産業振興センター
12月20日(土)	金子俊郎オカリナ演奏会	金子俊郎
1月2日(金)～3日(土)	新野焙煎 出張コーヒー販売 (川のみなと長井 かわべリング元旦祭企画)	新野焙煎
1月23日(金)～25日(日)	長井市×ファッションマッチングプロジェクト写真展	長井市コミュニティ協議会
2月2日(月)～8日(日)	市内小中学校児童生徒書き初め大会作品展	置賜地域地場産業振興センター
2月19日(木)～27日(金)	川をきれいにする児童図画 作品展	最上川水系水質汚濁対策連絡協議会(山形河川国道事務所)
3月2日(月)～15日(日)	黒獅子展示及び黒獅子ライブペンティング	アルカディア観光局
3月14日(土)	3.11 追悼ライブ	オカリナ 金子俊郎
3月16日(月)～31日(火)	街あるき写真展	市観光文化交流課
3月20日(金)	献血	市健康スポーツ課

(4)観光インフォメーション

観光インフォメーション機能は、観光交流推進部長井市観光協会とやまがたアルカディア観光局が一体となって運営するとともに、ながい黒獅子の里案内人等と連携して観光客の街なかへの誘導に取り組んだ。

8. 市民直売所菜なポート運営

(1) 営業状況

平成22年4月16日東町に「町歩きの出発点として」「市民の憩いの場として」「農業振興の起爆剤として」開業し、令和元年11月8日本町に移転、16年目の営業であった。

道の駅「川のみなと長井」・本町商店街と共同して下記催事チラシを新聞折り込みし、イベントを開催し、賑わいを図った。

①川のみなと長井8周年協賛	4月19日(土)～20日(日)
②菜なポートお盆市	8月9日(土)～15日(金)
③菜なポート移転6周年感謝祭	10月25日(土)～26日(日)
④菜なポート初売り	1月4日(日)～5日(月)
⑤雪灯り回廊本町商店街抽選会	2月7日(土)

売上・客数は、令和元年11月の本町移転後70ヶ月連続で前年同月を上回っていたが、9月は残暑・大雨の影響で売上・客数が初めて前年を割り、1月は最強最長寒波の影響で下回った。10月以降も客数の減少傾向が続いている。要因として、消費者の物価高による買い控えに加え、令和6年11月「おーばん長井店」のオープンを契機にスーパー各社による連日のチラシ投入で競争が激化し、消費者が流出していると考えられる。

令和8年1月29日、レジが経年劣化したためセミセルフレジを導入した。レジ処理能力が40人/時から75人/時間となり、待ち時間の短縮とレジスタッフの人時生産性が向上した。

物価高騰対策として昨年度末に全戸配布された「ながいコイン」は春～夏にかけての売上を下支えし、令和8年1月～3月に配布された「お米券・ながいコイン」も同様に、売上・客数確保の原動力となった。

令和7年度実績(税込)

月	R7売上 (千円)	R7売上累計 (千円)	R6売上 (千円)	前年同月比 (千円)	R7客数 (名)	前年同月比 (名)
4月	26,089	26,089	25,042	1,047	16,445	357
5月	29,219	55,308	27,796	1,423	17,563	219
6月	26,766	82,074	25,561	1,205	16,786	825
7月	27,506	109,580	25,238	2,268	18,137	1,697
8月	36,552	146,132	33,005	3,547	21,103	1,201
9月	30,033	176,165	30,590	△557	18,782	△387
10月	34,049	210,214	33,078	971	19,731	△305
11月	28,347	238,561	26,801	1,546	16,992	34
12月	34,072	272,633	33,069	1,003	17,554	△1,171
1月	21,601	294,234	22,492	△891	12,710	△1,507
2月	23,755	317,989	21,606	2,149	13,996	887
3月	29,471	347,460	28,031	1,440	16,630	△448
合計	347,460		332,309	15,151	206,429	1,402

○令和7年度売上額 347,460千円 前年比 104.6%
 ◎目標売上額 330,000千円 達成率 105.3%

○令和7年度客数 206,429名 前年比 100.7%
 ○ながいコイン利用 7,844千円 前年比 331.8%
 ○おこめ券利用 3,683千円

- ゴールデンウィーク (4/29～5/6)
売上高 8,206千円 (前年比 105.0%) 客数4,754名 (前年比 100.7%)
- お盆 (8/9～8/14)
売上高 13,258千円 (前年比 116.2%) 客数5,991名 (前年比 110.8%)
- 秋彼岸 (9/15～9/26)
売上高 13,369千円 (前年比 98.0%) 客数7,992名 (前年比 99.2%)
- 年末 (12/27～12/31)
売上高 8,114千円 (前年比 103.2%) 客数3,592名 (前年比 92.5%)
- 春彼岸 (3/13～3/23)
売上高 13,034千円 (前年比 111.2%) 客数6,649名 (前年比 100.9%)

本町移転後の売上高・客数の推移

年度	売上高 (千円)	売上高前年比	客数 (名)	客数前年比
令和7年度	347,460	104.6%	206,429	100.7%
令和6年度	332,309	105.6%	205,027	101.3%
令和5年度	314,720	107.5%	202,438	104.5%
令和4年度	292,720	109.8%	193,774	106.9%
令和3年度	266,548	116.5%	181,228	115.2%
令和2年度	228,750	129.2%	157,253	120.5%
令和元年度	176,985	108.6%	130,509	104.7%

(2) 川のみなと長井・菜なポート出品者協議会

- ①会員数 274名 (前年度比 +14名)
- ②活動状況
 - ・令和7年5月23日 (月) 出品者協議会役員会
 - ・令和7年6月20日 (金) 第8回出品者協議会総会及び懇親会
 - ・令和8年3月9日 (月) 直売所視察研修会

9. 長井市遊びと学びの交流施設飲食店(ドトールコーヒー長井くるんと店)運営

令和5年8月から長井市遊びと学びの交流施設「くるんと」内へ株式会社ドトールコーヒーとのフランチャイズ方式で運営しているドトールコーヒー長井くるんと店は、開業2周年を迎えた。

本年度は、新規の店舗単独イベントと図書館との共同企画を開催し、ドトールのみならず施設全体の魅力向上に取り組んだ。子ども室内遊戯施設内の店舗という立地条件を踏まえ、子育て世代をターゲットにした店舗単独イベントを実施することで家族での来店を促した。

図書館との共同企画は、毎月開催の「図書館シネマ」参加者へクーポン券を発行するなど、施設内周遊の促進を図った。2月の「コーヒー教室」は、くるんと・ドトール本社の協力を受け初めて開催した。この教室は、ドトールファンの獲得と長井にコーヒー文化を浸透させることを目的とした「大人の学び場」としての新たな施設利用であり、定期開催を望まれるほどの好評を得た。

- ①母の日・父の日・敬老の日イベント (5月11日・6月15日・9月15日)
- ②図書館シネマクーポン発行 (6月13日・7月11日・8月8日・9月12日・10月10日・11月14日・12月12日・1月9日・2月6日・3月13日)
- ③図書館福袋企画協力 (1月2日)
- ④ドトールコーヒー教室 (2月7日)

また、ドトール長井くるんと店の認知度向上のため、施設外周にのぼり旗16本を設置した。また、新たに露店飲食店営業許可を取得し市内の主要な催事へ出店するとともに、6月以降は道の駅・菜なポートでドトールコーナーを常設し、売上の拡大につなげた。

- ①川のみなと長井8周年祭 出張販売 (4月19日～20日)
- ②ながい黒獅子まつり出店 (5月24日)
- ③あやめまつり夜市出店 (6月21日)
- ④長井ミンナガフェス・最上川花火大会出店 (8月2日)
- ⑤長井ミンナガフェス出店 (10月5日)
- ⑥川のみなと長井元旦祭福袋販売 (1月1日～6日)

店舗営業面では、酷暑によるドリンク需要増加やイベントの実施、外販活動により売上は昨年度を上回ったが、来客数は昨年比で落ち込んだ。ドトールは全国的に、物価・物流コストの高騰による商品値上げの影響で、売上増かつ客数減の傾向があり、当店もその流れに沿った結果となった。特に減少幅の大きい4・6・9月は、くるんと施設来場者数の落ち込みに比例しており、10月以降は「熊・インフルエンザ早期流行」が子育て世代の来客数減少の要因となった。

令和7年度実績（税込）

月	R7 売上 (千円)	R7売上累計 (千円)	R6 売上 (千円)	前年同月比 (千円)	R7客数 (レジ取引回数)	前年同月比 (レジ取引回数)
4月	2,801	2,801	2,804	△2	2,894	△388
5月	3,168	5,969	2,680	487	3,157	45
6月	2,900	8,896	2,951	△50	3,078	△359
7月	3,250	12,120	3,122	128	3,267	△41
8月	4,473	16,593	4,342	131	4,087	△282
9月	2,867	19,461	3,009	△140	2,996	△335
10月	2,712	22,174	2,500	212	2,704	△28
11月	2,421	24,595	2,475	△53	2,566	△155
12月	2,539	27,135	2,364	175	2,564	19
1月	2,375	29,511	2,640	△264	2,472	△88
2月	2,345	31,856	2,197	148	2,498	79
3月	2,981	34,838	3,227	△246	3,031	△224
合計	34,838	-	34,311	527	35,314	△1,757

○令和7年度売上額 34,838千円 達成率 96.7%
 ◎目標売上額 36,000千円

10. 地産地消の推進と地場産品の販路拡大事業

この事業は、地域の特色ある「食と文化」を活かし、市内外へPR事業を実施することで地場産品の地産地消と販路拡大を図るとともに、地場産品の販売に併せて積極的なプロモーションを行い、需要の拡大につなげていくことを目的としたものである。

令和7年9月、長井市の公募型プロポーザル方式による事業者募集を受け、審査会を経て地場産センターが受託し、10月からその目的に沿った諸事業に着手した。

(1) 地場産品マーケティング

地場産センターのオフィシャルサイトを、高い視認性と情報発信力のあるものへと刷新した。また、販売力のあるECサイトの構築に向けて基本戦略を検討した。

(2) イベント開催

地場産品を県外に広く周知する目的で、東京事務所と連携し首都圏の催事をはじめ、姉妹都市である茨城県結城市、仙台で行われた道の駅フェスタ等へ出店した。道の駅と菜なポートの催事においても、同様の販売促進活動を行った。

(3) 商品開発

長井を代表する新たな商品の開発に向け、地域資源・顧客ニーズ・加工施設の調査を行い、一定の方向性を定めた。

(4) リーフレット作成

ふるさとショッピング通年号の新規作成と、道の駅川のみなと長井パンフレットを刷新した。コンペを開催し応募のあった5社の中からデザイン案を審査・選定した。

(5) 梱包資材作成

パッケージデザインを通じた地場産品のブランディング戦略の一端として、長井の伝統文化や風景、特産品を反映したオリジナルの梱包箱を作成した。

11. デジタル地域通貨「ながいコイン」運営

(1) 恒常利用販売：店頭販売

- ・印刷枚数 … 5,000円券(5,025円分)500枚 1,000円券(1,005円分)3,500枚
- ・販売数 … 5,000円券(5,025円分)181枚 1,000円券(1,005円分)1,853枚
- ・販売場所 … 長井市役所売店、道の駅「川のみなと長井」、菜なポート、伊佐沢コミセンタスパークホテル長井
- ・利用期間 … 令和9年12月31日まで

(2) デジタル地域通貨「ながいコイン(物価高騰対策第3弾)」全市民配布業務委託

- ・「ながいコイン」カード(2,000円) … 配布対象者:9,920世帯 対象者:24,206人
- ・利用期間 … 令和7年3月14日から令和7年8月31日
- ・封入作業 … 令和7年3月3日から令和7年3月13日
- ・換金業務(NTCS) … 令和7年3月28日から令和7年9月5日までの毎週金曜日(延べ24回)
- ・加盟店数 … 162事業所

(3) 長井市おこめ券配布等業務委託

- ・「おこめ券」(3,080円:@440×7枚) … 配布対象者:10,047世帯 対象者:23,953人
- ・利用期間 … 令和8年1月15日から令和8年9月30日
- ・封入作業 … 令和8年1月13日から令和8年1月23日
- ・加盟店数 … 29事業所

12. 長井まちづくり基金

令和2年度助成事業は令和元年度で終了し、成果を活かす事業を検討した。

1 3. 中心市街地活性化に関する事業

中心市街地活性化協議会運営で商工会議所と連携するとともに、事業実施にあたっての具体的な係わり方について関係機関と調整した。

1 4. タスパークホテル長井の再整備に関する事業

令和3年度から取り組んでいるタスパークホテル長井の再整備については、出資者である長井市と長井商工会議所に加え、地域経済界からの協力も得て持続可能な再建に向けた経営改善策の策定にあたった。

1 5. 観光振興に関する事業（長井市観光協会事務局）

今年度は、個人客誘客促進を重点として、観光客の利便性の向上及び消費行動の拡大に繋がるよう事業を推進し観光交流拡大に向け、持続可能な観光の確立に取り組んだ。また、国内旅行者動向に関し、団体バスツアーについては、業界の2024問題の影響もあるが、横ばいの状況で推移している。しかしながら、コロナ禍前には至っていない状況である。

◎花観光推進事業 【置賜さくら回廊・白つつじまつり・あやめまつり】

今期、4～6月の気温・気候共に安定し、さくら・つつじ平年並み、あやめについては例年より遅い開花状況となった。

特に6月は気温の高い日が続き、満開の期間が例年と比較し短期間となり、近年は全般的に、温暖化の影響により開花から満開までの期間が短く、開花期間が短縮傾向にあり、観光客の動向にも影響を受け、バスツアー客については近年横ばいの状況であった。

◎伝統・資源を活かした観光事業 【ながい黒獅子まつり・ながい水まつり最上川花火大会】

黒獅子まつり参加神社数については安定した参加状況になっており、栈敷席での観覧も定着し、県外からのお客様の利用も増え、売店出店も増加し会場の賑わいが増している。

水まつり最上川花火大会に関しては、花火資材高騰の影響が大きく、今後、現状の規模を維持できる大会運営が課題となっている。

シャトルバス利用者数も一機に増加し、運営経費全体の再構築を考慮する必要がある。

◎長井おどり大パレード

本町大通りでのコース設定、桑島記念館周辺を中心とした売店・キッチンカー／飲食エリアの設置で大通りを活用した賑わい創出を図った。

踊りは対面式で一方方向とはまた違った楽しさが感じられた。見る側も、踊り子が周回することにより、すべての参加団体も楽しむことができ、飲食しながらの見物も大変好評であった。

《各まつりの実施経過と開花状況》

一 花観光推進事業 一

※()内前年度データ

① 置賜さくら回廊 オープニングセレモニー 4月10日(木) 会場：川のみなと長井

・開花状況

久保ザクラ 開花 4/17(9) 満開 4/19(13～) 散始め 4/25(16) 花吹雪 4/26～

大明神ザクラ 開花 4/18(11) 満開 4/21(14～) 散始め 4/25(16) 花吹雪 4/26～

最上川堤防 開花 4/14(9) 満開 4/19(12～) 散始め 4/23(13) 花吹雪 4/23～

・観光客数 15,049名／大型バス 70台／乗用車 4,503台

(18,510名／大型バス 97台／乗用車 5,859台)

・個人客向けスタンプラリーの継続実施により、施設立ち寄りや消費拡大を図った。

・やまがたアルカディア観光局

国内ツアー実績 13本 568名 (13本 493名)

インバウンド実績 (お花見体験) 10本 286名 (7本 187名)

- ② つつじまつり 5月10日(土)～31日(土) 22日間
- ・開園式 5月10日(土) 皇大神社東側古木前広場 花苗プレゼントを実施した。
 - ・開花状況
 - 園内 開花 5/13(5) 満開 5/19(13～) 散始め 5/23(17)
 - 外周 開花 5/13(7) 満開 5/19(17～) 散始め 5/23(21)
 - 古木 開花 5/16(11) 満開 5/21(19～) 散始め 5/25(24)
 - ・観光客数 53,400名(59,800名)
 - ・大型バス 新潟交通3台・栃木交通・翔礼交通(宮城) 計5台(0台)

- ③ あやめまつり 6月10日(火)～7月6日(日) 27日間
- ・街歩きイベント企画(スタンプラリー)の実施により、周遊性を高めることができた。
 - ・開園式 6月14日(土) 安全祈願ご祈祷/あやめ苗プレゼント
 - ・開花状況
 - 園内 開花 6/16(8) 満開 6/23(16～) 散始め 7/4(26)
 - 極早生 開花 6/9(25) 満開 6/19(4～) 散始め 6/26(15)
 - 早生 開花 6/16(8) 満開 6/23(16～) 散始め 7/2(23)
 - 長井古種 開花 6/16(8) 満開 6/23(16～) 散始め 7/4(24)
 - ・入園料徴収期間
 - 令和7年 6/18(水)～7/2(水) 15日間 通常料金(全期間)
 - 令和6年 6/10(月)～27(金) 18日間 通常料金
 - 令和6年 6/28(金)～30(日) 3日間 特別料金 計21日間

- ・入園者数内訳

※有料期間カウント数(単位:名)

	大人一般	大人団	小人	小人団	特別料金	大人半額	市民	無料	合計
R7	6,581	1,715	237	13	-	238	3,842	5,426	18,052
R6	8,016	2,378	190	14	1,579	422	8,437	831	21,867

※無料入園期間カウント数

6/10～17 4,348名(うち大人団体は634名で有料期間のカウントと合算すると昨年並みの入れ込み状況となる。)

7/3～6 1,098名

- ・入園料
 - 令和7年度 4,080,200円 うち現金扱 4,036,600円 クーポン・後払 43,600円
 - (5,581,400円 うち現金扱 5,497,300円 クーポン・後払 80,500円 文教共通 3,600円)
- ・大型バス
 - 東北 53台(77台) / 北陸・甲信越 4台(5台) / 関東 22台(13台) 計 79台(95台)
- ・来園エージェント 56本(86本) うち観光局タイアップ 6本(3本)
- ・あやめ会館食堂/物産販売関連
 - 会館1F食堂 1,376,991円(1,705,231円) / 会館2F・宴会 39,080円(0円)
 - 物産館販売額 1,816,570円(2,046,270円) / 会館前催事 377,050円(466,500円)
- ・日曜日毎入園者数
 - 6/15 1,555名(6/16 2,501名)
 - 22 2,098名(23 1,704名)
 - 29 1,687名(30 1,746名)
 - 7/6 427名(7/7 292名)

④ 長井おどり大パレード 7月5日(土)

- ・街なかでの賑わい定着化に向けた取り組みを実施した。
- ・参加者数 大人 677名(594名) 小人 320名(279名) 計 997名(873名)
- ・団体 25団体(26団体)
- ・観客数 3,380名(4,700名)
- ・長井おどりナイトステージ企画は、踊り終了後大通りを使用した路上パフォーマンス形態で行った。
 - ファミタイズ ダンスパフォーマンス、JINPAL 1920(Dr.T×井上千春)、シティ・ポップ&長井おどり New Dance Ver./feat.

⑤ **ながい黒獅子まつり** 5月24日(土) 第35回

- ・参加神社 14社(13社)
 昼祭 4社 (多目的広場/公園隣接沿道一部使用:車輻通行止め)
 夜祭 10社 (多目的広場/市内目抜き通り:車輻通行止め)
- ・長井市内小学校「長井の心」市内3校の地域文化発表会を実施した。
- ・観光客入込数 40,020名(42,060名) ※会場・公園・沿道合算
- ・栈敷席販売(134升通常販売) 前売販売 61升 / 当日販売でほぼ完売となった。
 (購入者 置賜圏内・山形・天童・酒田・鶴岡/県外 宮城・福島・新潟・東京)
 ※昼の部/地域文化発表会 無料開放 / 夕方より有料席
- ・売店出店数 23店舗(21店舗)

⑥ **ながい水まつり最上川花火大会** 8月2日(土) 第30回

- ・日中イベントについては、暑さ対策も兼ね、中心市街地賑わい創出事業とタイアップし、会場を「くるんと」に移行した。昼イベント/花火大会2会場開催の方式をとった。
- ・かわとぴあ2025/会場パネル展示・長井ダム見学会/上下水道展・高所作業車体験
 ※湖面巡視体験については水位状況から事前に中止の措置とした。
- ・観客入込数 82,000名(67,300名) ※昼くるんと会場・花火合算 昼会場単独 1,980名
 花火大会瞬間最大動員数 17,800名(19,000名) 時刻:20:30
- ・市民協力金 3,472,100円(3,490,600円)
- ・事業所協賛金 7,838,305円/298件(7,425,695円/285件)
- ・花火代金 10,660,000円(9,600,000円) / 記念花火13件(11件)

⑦ **観光宣伝及び観光誘客** 通年

- ・観光インフォメーション業務 (道の駅川のみなと長井)
 やまがたアルカディア観光局と情報共有に努め、総合的かつ広域観光案内にも対応した案内業務に努めた。
- ・地域情報発信強化
 観光ポータルサイトに加え Instagram 及び Facebook を利用した最新情報・定期情報発信を継続強化した。
- ・令和8年度版 長井市観光宣伝ポスター製作 製作素材「最上川舟運文化」
 外部の方々に長井をより知っていただけるよう、長井市観光振興計画の基本方針を基にシリーズ化で作製した。
 製作枚数はB全版ポスター:200枚/B2版ポスター:1,000枚
- ・花いっぱい運動推進のぼり旗製作(観光協会独自新規事業)
 実施団体の取り組みを奨励市民上げての意識を高め活動を更に広げることを目的として製作した。参加団体30団体に配布し、道の駅川のみなと長井へも設置した。
- ・プロモーション営業活動(海外)
 置賜地域インバウンド促進会議(3市4町)および置賜さくら回廊観光推進会議と連携した営業活動を行った。
 台湾夏季プロモーション 長井協会・観光局・山形鉄道同行 9/2(火)~5(金)
- ・友好都市関連
 フラワー都市交流総会 岐阜県大野町参加
 姉妹都市茨城県結城市 (まつりゆうき2025)出店 10/25(土)~26(日)出店は26日

⑧ **ながい雪灯り回廊まつり 2025** 2月7日(土) 第23回

- ・ 1月下旬から適度な降雪状況／開催日数日前からの降雨や前日からの冷え込みで雪質が悪化しランタン製作も一苦勞の状況となった。
- ・ オープニングセレモニー 午後4時50分～ くるんと
午後5時 一斉点灯号砲打上 (午後7時30分まで)
- ・ お菓子が当たるガラポン抽選会 (子供限定先着100名)
- ・ にぎわい創出特別企画
市内商店街及びタスパークホテルにおいて、市内の外国人ご当地料理が楽しめる企画と、冬の探検ラリーを実施した。
市内5商店街の同時企画として、各商店街エリアにてプレゼントを実施した。午後6時から時間差で行い定数になり次第終了とした。
- ・ くるんと会場 (日中企画)
ミニ四駆づくりワークショップ／ミニ四駆レース
ナガレンジャーファイティングフェスタ
やまがたアルカディア観光局 雪板・スノーシュー体験企画
- ・ 参加団体／事業所／協賛企画
旧長井小学校第一校舎／文教の杜ながい：小桜館／野川まなび館／新町回廊／タスパークホテル長井／長井市民文化会館 会館正面にキャンドルを設置した。
- ・ Instagram PHOTO キャンペーン
- ・ 長井麺類飲食組合加盟店 雪灯り回廊協賛サービス
- ・ フラワー長井線「雪あかり号」イルミネーション列車運行
- ・ 観光客数 5,000名 (7,100名) / ろうそく配布本数 3,000本

⑨ **観光美化推進**

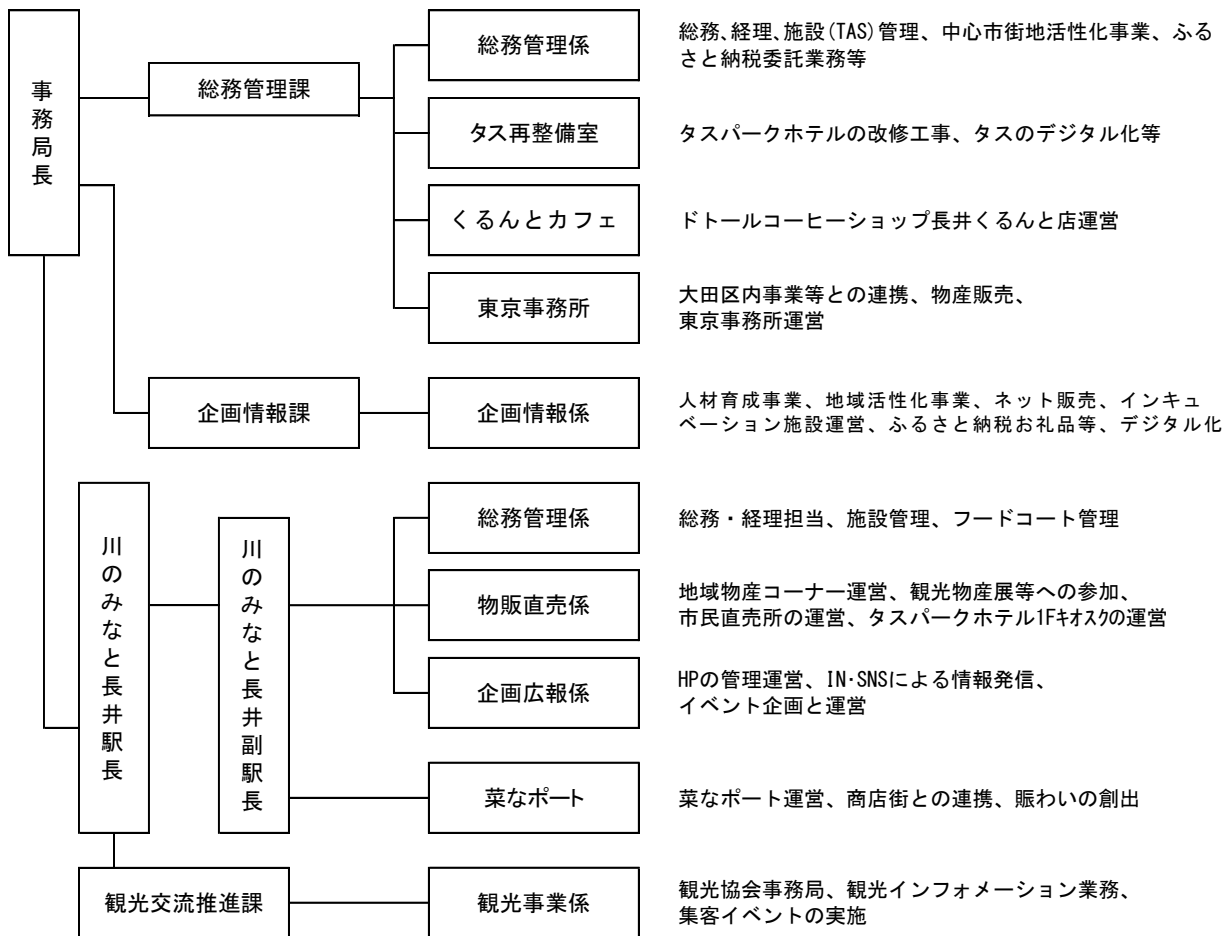
- ・ 花いっぱい運動の取り組みについて、参加されている団体の意欲高揚と、今後の取り組みへの支援、また、より多くの市民・事業所の皆様に参加頂き、花による新たな景観を創出し、花の長井の観光資源のイメージ向上を図るため団体賞を授与している。
今年度、実施団体の取り組みを奨励し、市民上げての意識を高め、活動を更に広げることが目的として「のぼり旗」を新規独自製作し、参加団体に配布した。
- ・ 花いっぱい運動参加団体 31団体 植栽者数894名 花苗数量14,704本
- ・ 2月17日(火) おらんだの花いっぱい報告会席上にて表彰 (観光協会会長表彰)
最優秀賞 新町公民館
優秀賞 舟場花道会 / 平野文化財研究会
特別奨励賞 せせらぎの家 / 宮内地区

⑩ **広域観光協議会**

- ・ 山形県及び置賜3市5町の広域連携の促進、及び情報共有に努めた。

16. 事務局組織

令和7年度 事務局組織及び人事配置



《職員の内訳》

・常勤理事	1名
・総合職	6名
・専門職	8名
・市派遣	2名
・特任職	3名
・再雇用	3名
・定型スタッフ(無期)	4名
・ " (有期)	4名
・パートスタッフ	15名
計	46名 (令和8年3月31日現在)

《事業所別の人員》

・地場産センター事務所	12名
・道の駅川のみなと長井	10名
・市民直売所菜なポート	7名
・観光協会	4名
・くるんとカフェ	10名
・東京事務所	3名
計	46名 (令和8年3月31日現在)

17. 財団の主な庶務的事項

(1) 理事会の開催

第41回理事会

*期 日 令和7年5月26日(月)

- *議 案
- ・令和6年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について
 - ・理事候補者の推薦について
 - ・評議員候補者の推薦について
 - ・第15回評議員会の招集について

(2) 評議員会の開催

第15回評議員会

*期 日 令和7年6月26日(木)

- *議 案
- ・評議員7名の選任について
 - ・理事1名の選任について
 - ・令和6年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について

(3) 理事会の開催

第42回理事会

*期 日 令和8年3月30日(月)

- *議 案
- ・令和7年度収支補正予算(案)について
 - ・令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - ・役員賠償責任保険契約の締結について